

保全技術研究会・記念講演会

- 日時・会場 平成29年11月30日(木) 10:30~16:45
 建築会館ホール 定員200名
 東京都港区芝5-26-20
- 参加無料
 ■プログラム 裏面の参加申込方法をご覧ください。 ※事前のお申込みが必要です。

◆保全技術研究会	10:30~15:00
研究発表	10:30~12:00
「公共建築マネジメント状況調査の報告」 井上 高秋 (一財)建築保全センター 保全技術研究所 第一研究部長	
「ベンチマーク研究会の報告—会議室等の利用分析と改善提案—」 門脇 章子 (一財)建築保全センター 保全技術研究所 第三研究部 専門員	
「健全性の評価の簡易な劣化診断の中間報告」 植木 暁司 国土交通省 大臣官房官庁営繕部 計画課 保全指導室長	
— 昼休み(12:00~13:00) —	
パネルディスカッション	13:00~15:00
「戦略的な公共建築マネジメントの取り組み—個別施設計画へのステップ—」	
【パネリスト】	江戸 将聖 青森県 総務部 行政経営管理課 主幹 上森 貞行 盛岡市 財政部 資産経営課 主査 中西 真記 八尾市 政策企画部 政策推進課 係長 池澤 龍三 (一財)建築保全センター 保全技術研究所 第三研究部 次長
【コメンテーター】	小松 幸夫 早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 建築学科 教授 山本 康友 首都大学東京 都市環境学部 客員教授
【コーディネーター】	寺本 英治 (一財)建築保全センター 理事・保全技術研究所長
— 休憩(15:00~15:15) —	
◆記念講演会(「建築のレガシー」シリーズ第2回)	15:15~16:45
「カルチュラルサステナビリティ(文化的持続可能性)」 新居 千秋 新居千秋都市建築設計 代表取締役 東京都市大学 客員教授	
◇交流会	17:00~18:00 於 建築会館ホール ホワイエ 会費¥1,000※事前のお申込みが必要です。

主催：一般財団法人建築保全センター

- 後援：国土交通省 全国知事会
 全国市長会 全国町村会
- 協賛：一般社団法人公共建築協会
 一般財団法人建築コスト管理システム研究所
 一般社団法人日本建設業連合会
 一般社団法人日本建築学会
 公益社団法人日本建築士会連合会
 一般社団法人日本建築士事務所協会連合会



この保全技術研究会・記念講演会は「建築CPD情報提供制度」のプログラムに認定されてます。

保全技術研究会・記念講演会の概要

◆保全技術研究会 「戦略的な公共建築マネジメントの取り組み—個別施設計画へのステップ—」

全国の地方自治体では、平成28年度末までに公共施設等総合管理計画がまとめられました。次の段階は、施設再編計画等に展開することです。この段階に向けて、ソフト面においては、利用者への説明、予算の確保等の課題があり、ハード(技術)面では個別施設ごとの劣化状況の把握、中長期修繕計画の作成と、現実の改修工法の選択等、様々な課題があります。

今年度は、個別施設計画に向けて、どのような取り組みがなされているのか、異なる進捗段階や、さまざまな取り組み事例をご報告いただくとともに、内容を掘り下げ、戦略的な公共建築マネジメントに関する貴重な情報を提供するもので、参加者にも大いに参考になるものと期待しております。

◆記念講演会 「カルチュラルサステナビリティ(文化的持続可能性)」

今日のテーマである技術分野の言葉、「サステナビリティ=持続可能性」の延長線上に「カルチュラルサステナビリティ=文化的持続可能性」があります。私たちの建物は大きいものは6~10年くらいかかってつくります。その間に5歳の子は11歳、14歳の子は20歳になります。建物が建つ頃、模型を眺めたりワークショップに参加していた子どもたちは、自分が考え、つくったものを現実として使い、様々な運営・活動等へ参画することになります。

こうした一連の文化運動として建築をつくることで地域の人々が自分のものだとして認識し、自慢できる地域愛の象徴が生まれ、支え合い、繋がりあって育つ文化の場となると考えます。こうした建築のつくり方をいつも考えています。

保全技術研究会・記念講演会・交流会 参加申込方法

- 申込方法 ・当財団のホームページ(<http://www.bmmc.or.jp>)からお申込みの場合
トップページの「業務のご案内」⇒「講演会・講習会」⇒「受講申込(ボタン)」の順にクリックすると、参加申込フォームが表示されます。
必要事項を入力頂き「送信(ボタン)」をクリックしてください。

・FAXでお申込みの場合

下記の用紙に記入し、FAX:03-3553-6767 してください。

定員になり次第締め切らせていただきます。

なお、本年も会終了後に交流会を企画しておりますので、奮ってご参加ください。

※お申込みを受け付けましたら

- ①ホームページの場合、「受講票」を送信します。
- ②FAXの場合、記載のE-mailアドレス宛、或いはFAX番号宛に「受講票」を送信します。

- 問合せ先 (一財)建築保全センター 試験研修部 影山、押切 TEL:03-3553-0070

勤務先			
住所	〒()		
電話番号		FAX番号	
E-mailアドレス			
参加者氏名	所属	参加区分(○で囲む)	
		・研究会・講演会・交流会	
		・研究会・講演会・交流会	
		・研究会・講演会・交流会	